

第Ⅰ期・Ⅱ期一般廃棄物最終処分場維持管理記録票

平成29年12月

設置主体名	美幌町	汚水処理方式	生物処理(回転円板法)	
施設名	美幌町廃棄物処理場	汚水処理能力	25 m ³ /日	
埋立地面積	42,900 m ²	汚水調整池容量	1,200 m ³	
埋立地容量	391,955 m ³	目標	BOD	30 mg/ℓ
技術管理者名	金澤 亮	水質	S S	60 mg/ℓ

埋め立てた廃棄物の種類及び数量

一般廃棄物(可燃・不燃混合)		0 t	0 m ³
あわせ産廃	ばいじん(下水汚泥焼却)	0 t	0 m ³
	汚泥(下水汚泥、無機汚泥)	0 t	0 m ³

第Ⅰ期・Ⅱ期埋立処分場残余容量(平成28年度末)

505 m³

堰堤、遮水工、調整池、集水配管等の防凍、侵入防止柵、立札及び浸出液処理設備点検状況

1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	

点検結果 ○:異常なし ×:異常あり ●:改修済

◎その他特記及び異常時に措置を講じた年月日及び内容等

地下水及び放流水の水質測定結果

(単位 / PH:— 大腸菌群数:個/cm³)

ダイオキシン類:pg-TEQ/L その他の項目:mg/L)

分析項目	放流水			地下水		
	放流水	地下水A	地下水B	放流水	地下水A	地下水B
水素指数(PH)	7.8	/	/	シアン化合物	0.1未満	/
生物化学的酸素要求量(BOD)	1.7	/	/	全シアン	/	不検出
浮遊物質(SS)	1.8	/	/	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	0.0002未満	不検出
大腸菌群数	134	/	/	トリクロロエチレン	0.0005未満	0.0002未満
n-ヘキサン抽出物質(鉱油類)	0.5未満	/	/	テトラクロロエチレン	0.0005未満	0.0002未満
n-ヘキサン抽出物質(動植物油脂類)	0.5未満	/	/	ジクロロメタン	0.0005未満	0.0002未満
フェノール類	0.1未満	/	/	四塩化炭素	0.0005未満	0.0002未満
銅	0.01未満	/	/	1,2-ジクロロエタン	0.0005未満	0.0002未満
亜鉛	0.01	/	/	1,1-ジクロロエチレン	0.0005未満	0.0002未満
溶解性鉄	0.2未満	/	/	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.0005未満	/
溶解性マンガン	0.014	/	/	1,2-ジクロロエチレン	/	0.0002未満
クロム	0.01未満	/	/	1,1,1-トリクロロエタン	0.0005未満	0.0002未満
ホウ素及びその化合物	0.1未満	/	/	1,1,2-トリクロロエタン	0.0005未満	0.0002未満
フッ素及びその化合物	0.2未満	/	/	1,3-ジクロロプロペン	0.0005未満	0.0002未満
アモニウム化合物、亜硝酸及び硝酸化合物	21	/	/	チウラム	0.005未満	0.0005未満
窒素	3.7	/	/	シマジン	0.002未満	0.0003未満
隣	0.1	/	/	チオベンカルブ	0.003未満	0.0005未満
アルキル水銀化合物	不検出	不検出	不検出	ベンゼン	0.0005未満	0.0002未満
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	0.0005未満	/	/	セレン及びその化合物	0.002未満	0.001未満
総水銀	/	0.0001未満	0.0001未満	1,4-ジオキサン	0.005未満	0.005未満
カドミウム及びその化合物	0.001未満	0.0003未満	0.0003未満	クロロエチレン	/	0.0002未満
鉛及びその化合物	0.005未満	0.001未満	0.001未満	ダイオキシン類	0.0016	0.072
有機燐化合物	0.01未満	/	/	塩素イオン	/	/
六価クロム化合物	0.01未満	0.002未満	0.002未満	電気伝導率	/	濁水
砒素及びその化合物	0.005未満	0.001未満	0.001未満			233

備考1) 放流水の水質測定結果において、複数回実施している項目は月間平均値を記載。

備考2) 地下水Aは第Ⅱ期埋立地Bルート側、地下水Bは第Ⅰ期埋立地側側の設置井戸より採水。 採水日 平成29年12月29日

◎その他特記及び異常時に措置を講じた年月日及び内容等

重金属及びダイオキシン類 採水日:平成29年10月25日、通知日:平成29年12月14日

第Ⅲ期一般廃棄物最終処分場維持管理記録票

平成29年12月

設置主体名	美幌町	汚水処理方式	生物処理(接触曝気法)
施設名	美幌町廃棄物処理場	汚水処理能力	30 m ³ /日
埋立地面積	16,240 m ²	汚水調整槽容量	2,877.4 m ³
埋立地容量	97,000 m ³	目標	BOD 20 mg/ℓ
技術管理者名	金澤 亮	水質	S S 30 mg/ℓ

埋め立てた廃棄物の種類及び数量

一般廃棄物(可燃・不燃混合)	457 t	186 m ³	
あわせ産廃	ばいじん(下水汚泥焼却)	0 t	0 m ³
	汚泥(下水汚泥、無機汚泥)	53 t	19 m ³

第Ⅲ期埋立処分場残余容量(平成28年度末)

88,454 m³

堰堤、遮水工、調整池、集水配管等の防凍、侵入防止柵、立札及び浸出液処理設備点検状況

1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	

点検結果 ○：異常なし ×：異常あり ●：改修済

◎その他特記及び異常時に措置を講じた年月日及び内容等

地下水及び放流水の水質測定結果

(単位 / PH:— 大腸菌群数:個/cm³)

ダイオキシン類:pg-TEQ/L その他の項目:mg/L

分析項目	放流水			地下水		
	放流水	地下水A	地下水B	放流水	地下水A	地下水B
水素指数(PH)	7.3			シアン化合物	0.1未満	
生物化学的酸素要求量(BOD)	118.6			全シアン		不検出
浮遊物質(SS)	1.9			ポリ塩化ビフェニル(PCB)	0.0002未満	不検出
大腸菌群数	84			トリクロロエチレン	0.0005未満	0.0002未満
n-ヘキサン抽出物質(鉱油類)	0.5未満			テトラクロロエチレン	0.0005未満	0.0002未満
n-ヘキサン抽出物質(動植物油脂類)	0.5未満			ジクロロメタン	0.0005未満	0.0002未満
フェノール類	0.1未満			四塩化炭素	0.0005未満	0.0002未満
銅	0.01未満			1,2-ジクロロエタン	0.0005未満	0.0002未満
亜鉛	0.01未満			1,1-ジクロロエチレン	0.0005未満	0.0002未満
溶解性鉄	0.2未満			シス-1,2-ジクロロエチレン	0.0005未満	
溶解性マンガン	0.007			1,2-ジクロロエチレン		0.0002未満
クロム	0.01未満			1,1,1-トリクロロエタン	0.0005未満	0.0002未満
ホウ素及びその化合物	0.1未満			1,1,2-トリクロロエタン	0.0005未満	0.0002未満
フッ素及びその化合物	0.2未満			1,3-ジクロロプロペン	0.0005未満	0.0002未満
アモニウム化合物、亜硝酸及び硝酸化合物	1未満			チウラム	0.005未満	0.0005未満
窒素	4.8			シマジン	0.002未満	0.0003未満
隣	0.1			チオベンカルブ	0.003未満	0.0005未満
アルキル水銀化合物	不検出	不検出	不検出	ベンゼン	0.0005未満	0.0002未満
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	0.0005未満			セレン及びその化合物	0.002未満	0.001未満
総水銀		0.0001未満	0.0001未満	1,4-ジオキサン	0.005未満	0.005未満
カドミウム及びその化合物	0.001未満	0.0003未満	0.0003未満	クロロエチレン		0.0002未満
鉛及びその化合物	0.005未満	0.001未満	0.001未満	ダイオキシン類	0.00079	0.074
有機燐化合物	0.01未満			塩素イオン		
六価クロム化合物	0.01未満	0.005	0.003	電気伝導率		濁水 16.6
砒素及びその化合物	0.005未満	0.001未満	0.001未満			

備考1) 放流水の水質測定結果において、複数回実施している項目は月間平均値を記載。

備考2) 地下水Aは第Ⅲ期埋立地上流側、地下水Bは第Ⅲ期埋立地下流側の設置井戸より採水。 採水日 平成29年12月29日

◎その他特記及び異常時に措置を講じた年月日及び内容等

重金属及びダイオキシン類 採水日:平成29年10月25日、通知日:平成29年12月14日